

広報 しいいで

3

12, March
2015
Vol.1056

ひなめぐり

写真／手作りのおひな様を一つ一つ鑑賞する
園児たち。「手作りひな人形展（物産館）」

- 03 中津川雪祭り～雪を彩る手作りの光～
- 04 ふるさとづくり大賞「団体表彰」受賞
手ノ子地区協議会
- 05 転入・転出の届け出をお忘れなく
広報いいで定期購読受け付けのお知らせ
- 06 まちかどNEWS
広域除雪ボランティア／東部地区雪中ゲーム大会／飯豊ライオンズクラブ節分ボランティア ほか
- 08 スナップショット
- 09 がんばりの軌跡
- 10 直伝おふくろの味
- 11 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 12 ようこそ！わたしたちの倶楽部に／町長の見て歩き
- 13 健康ikiikiプラス
- 14 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 16 第2回心の古里いいでフォトコンテスト
ダイジェスト版

町のホームページから さらに情報を！

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください。



www.town.iide.yamagata.jp



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

今月の 表紙

十人十色のおひな様



6日に訪れたつばき保育園の園児たち。作品と一緒に記念の1枚

物産館2階で、開館以来毎年開催している「手作りひな人形展」が行われています。飾られているのは、町内の園児や学童保育の児童、こどもみらい館に通う子どもたちが手作りしたおひな様220点。すでに町内すべての幼児施設から園児たちが訪れて、個性豊かなひな人形を、「かわいい」「きれい」などと話しながら、じっくりと鑑賞しました。展示会は今月23日まで行われています。

中津川雪祭り

雪を彩る 手作りの光

今年で35回を数える中津川雪祭り。会場づくりから繰り広げられる催事まで、すべてが住民による手づくり。その原動力は、「活力ある地域」であり続けることを願う住民の熱い思いです。地域が一体となって作り上げる自慢の祭りをご紹介します。



- ① スカイランタン打上
- ② 巨大紙風船打上
- ③ 草木塔を模した雪像
- ④ 地元若者たちのよさこいソーラン



2月28日、旧中津川小中学校グラウンドで「第35回中津川雪祭り」が行われました。

会場に入ると、部落単位で製作された草木塔やフクロウ、アニメの人気キャラクターなど7体の雪像がお出迎え。さらに、会場奥には高さ約8mの雪壁を背にした雪上ステージや、入り口付近には地域と関係の深い最上川ダム統合管理事務所の協力で巨大な雪のすべり台も製作されていました。すべり台では、日中に滑走距離を競う大会が行われました。

売店コーナーも設けられ、山菜鍋や豚汁、韃靼そば、もち、甘酒などが婦人会や住民有志などによって販売されました。日が沈み寒さが増すと、温かな雰囲気誘われたお客様で売店周りは黒山の人だかり。立ち上る真っ白な湯気を挟んで、売り子さんとの会話を楽しみながらお目当てを買い求めていました。

午後6時、巨大紙風船の打ち上げを皮切りに、祭りのメインとなる「炎の祭典」が始まりました。地域の5団体が協力して作り上げた3基の巨大紙風船が1基ずつ夜空に舞い上がると、会場からは大きな拍手が沸き起こり、詰めかけたカメラマンは、絶好の被写体を盛んに写真に収めていました。続いて、昨年好評だったスカイランタ

ンの打ち上げが行われました。白色や桃色、オレンジ色など7色の柔らかな炎を抱いたランタンがふわりと舞い上がる幻想的な光景に、多くの方が魅了されました。最後に75発の花火が打ち上げられ、白銀の世界と来場者の笑顔を花火色に染めました。

午後8時からのヤハハエロでは、来場者全員で天を突くような火柱を囲み、「貧乏持って行って、家宝持ってこい」の掛け声を大合唱。無病息災と五穀豊穡を願いました。そして、まだ燃え残る火を中心に、会場の老若男女が一つの輪を作り、フォークダンスを踊って祭りを締めくくりました。

同雪祭りの主催は、中津川地区の全戸全住民が構成員の「中津川むらづくり協議会」。伊藤和憲会長（岩倉）は、地区内外の来場者でにぎわう会場を見つめ「地域の手作りの祭りが、地区内はもちろん外からも多くの方が訪れる祭りに成長したことは嬉しい限りです。継続開催には、始めたときとは違う悩みがあり大変なこともあります。それでも、若者から高齢者まで地域のみならず作り上げる。おらだの自慢の祭り」の火は消したくはありません。地域の現状に合わせて工夫し、外からの力も借りながら継続したい。それが地域みんなの思いです」と話します。

ふるさとづくり大賞 「団体表彰」受賞

手ノ子地区協議会



町への受賞報告時／(左から)尾形雁沢部会長、後藤町長、井上協議会長、五十嵐副協議会長

4部会の概要

宇津峠部会

越後米沢街道宇津峠の古道を整備し、その歴史の再評価や名所看板の設置、散策会や野鳥観察会などを実施

雁沢部会

地区を流れる雁沢川のホタルの里化に向けて、幼虫の飼育と放流、ホタル学習会やホタル祭りなどを実施

スキー場部会

町営手ノ子スキー場の通年利用の推進と周辺環境の整備

さんさん部会

荒廃採草地に桜や四季を彩る花木を植栽し、地区のシンボル森づくりを推進。地域の家庭料理のレシピ収集

地域を見つめ地道に継続
1月31日、総務省主催「ふるさとづくり大賞」の表彰式が行われ、手ノ子地区協議会(井上俊一協議会長)が団体表彰を受賞しました。同賞は地域づくり活動において優れた成果をあげた個人・団体を表彰するもので、昭和58年度に創設されました。

手ノ子地区協議会は、昭和55年に地域課題の対策・調整と住民の研鑽・親睦を目的に設立されました。平成16年、住民自らの手による地域づくりに向けて協議会内に部会を設け、事業実施機関の性格を強めました。また、各部会活動を連動させて事業効果を一層高める総合調整役と、部会活動を土地利用計画に反映さ

せる役割を担う「里づくり推進委員会」も設けました。表彰式で審査員から「歴史的な街道整備や伝統料理のレシピ収集などの地域を見つめた活動が、地域住民の自主・自立によって行われている。その活動が地区土地利用計画にまで結び付いていることは高く評価できる」との講評を得ました。

井上協議会長は「地域づくりは、活動すればそれだけ次の新たな課題が顕在化します。それを郷土愛のみで解決するのは厳しいと考えています。後継者を育成しつつ、さらに多くの地域の方々の参画の下、コミュニティビジネスへの展開を視野に入れて活動を進めたいと思います」と話してくださいました。



スキー場部会

冬期以外のスキー場利用と周辺環境整備を兼ねて植栽した桜苗木の雪囲い



宇津峠部会

毎年秋に行う「宇津峠を歩こう会」。今年度で11回を数え、町内外から多くの参加者を集める事業に成長



さんさん部会

最上川さくら回廊事業を活用した桜苗木の植栽。地元住民を中心に120名が参加



雁沢部会

地域の児童と一緒に、10カ月かけて人工飼育したホタルの幼虫の放流。放流の前に生態学習会も行う

転入・転居・転出の届け出をお忘れなく

3月は引っ越しシーズンです。転入・転出など住所異動の届出手続きをお知らせします。

主な手続きは下記のとおりです。個人によって手続きに必要なものが異なる場合があります。詳しくは「役場住民税務課住民室」までお問い合わせください。

転入届 町外から飯豊町に住所を変更するときの手続きです

- 届出期間／飯豊町に住み始めてから14日以内
- 手続きに必要なもの／はんこ、本人確認ができる証明書(免許証など)、[※]転出証明書、転入先の住所がわかるもの(新築の場合、地番が分かるもの)、住基カード(お持ちの方)、在留カード(外国人の方)
※転出証明書…前住所地から転出届の際に交付を受けます

転居届 町内で住所を変更するときの手続きです

- 届出期間／新しい住所に住み始めてから14日以内
- 手続きに必要なもの／はんこ、本人確認ができる証明書(免許証など)、新しい住所がわかるもの(新築の場合、地番が分かるもの)、各保険証や医療証、住基カード(お持ちの方)、在留カード(外国人の方)

転出届 飯豊町から町外に住所を変更するときの手続きです

- 届出期間／転出先が確定した後、引っ越しするまで
- 手続きに必要なもの／はんこ、本人確認ができる証明書(免許証など)、転出先の住所がわかるもの、各保険証や医療証、住基カード(お持ちの方)、印鑑登録証(お持ちの方)

INFORMATION

役場住民税務課の窓口では、日中來れない方のために窓口延長を行っています。

- ◎窓口延長日時／月曜日と金曜日の週2回(要予約)、18時30分まで
- ◎予約の受付／当日の13時まで下記へご連絡ください(受付は1週間前から)

届出・問合せ先◎役場住民税務課住民室 ☎87-0511

平成27年度分



広報いいで定期購読

「広報いいで」には町の
いろんな情報が満載!

広報いいでは、町外に暮らす方にもお届けできます。
ふるさとの旬な情報を親戚やお友達に紹介ください。

- ◇申込方法／電話、郵便、ファックス、Eメールにて「広報定期購読希望」と題して申し込みください。その際、次のことについて必ずお伝えください
住所・氏名・電話番号(日中連絡のつくもの)
- ◇定期購読料／2,200円(送料込)
※400円を追加して町議会報も購読できます
- ◇代金支払い方法／銀行・郵便局などの金融機関窓口などでの支払い
- ◇配達方法／郵送にて指定の住所までお届けします
- ◎申込・問合せ先／〒999-0696 山形県西置賜郡飯豊町大字樺2888 飯豊町役場総務企画課情報防災室

☎0238-87-0522 ☎0238-72-3827 ✉i-johobousai@town.iide.yamagata.jp

広報いいで縮刷版

飯豊町の“あの頃”の出来事を振り返ってみませんか?



- 第1巻／1954年創刊号～1983年3月号
価格:3,300円(消費税・送料込)
- 第2巻／1983年4月号～1998年3月号
価格:4,000円(消費税・送料込)
- 第3巻／1998年4月号～2008年4月号
価格:4,000円(消費税・送料込)
- A4版・布製表紙・ケース付き
- 各巻組み合わせでの販売も可能です
- 販売は在庫が無くなり次第終了します

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課情報防災室まで（直通☎87-0522）



広域除雪ボランティアが高齢者宅を除雪

新たな除雪支援

2月26日、高峰地区で「除雪ボランティア事業」が行われ、県内外から18名が参加して4件の高齢者宅を除雪しました。同事業は、県の広域除雪ボランティア事業を活用して、町と社会福祉協議会、高齢者宅の除雪支援を検討中の高峰地区協議会の3者連携による取り組み。作業後、千葉県から参加の大学生は、「(窓を覆う雪を除雪して)家の方から『家の中を明るくしてくれてありがとう』の言葉に感動しました」と嬉しそうに話してくれました。

飯豊ライオンズクラブ節分ボランティア

ありがとう優しい鬼さん



2月3日、飯豊ライオンズクラブが、町内5つの幼児施設を訪れて、節分の鬼役のボランティアを行いました。取材に訪れた添川児童センターの園児たちは、鬼が登場すると、握りしめた豆を「おにはそと」の大きな声とともに勢いよく投げ付けていました。豆まきが終わり、こっそりと帰ろうとする素顔の会員たち。その姿を見つけた園児たちは、「やっぱりー」と安心した声とともに笑顔で見送りました。

東部地区雪中ゲーム大会

何ができるかな



2月1日、東部地区公民館前で、東部地区子ども会育成会連絡協議会が企画する「雪中ゲーム大会」が行われました。添川小の児童たちが参加して雪像作りコンテストや宝探しなどを楽しみました。雪像作りでは、子どもたちは6班に分かれ、干支の未や納豆のゆるキャラなど、流行を捉えた作品を作り上げました。お昼には豚汁とおにぎりが準備され、子どもたちの冷えた体を温めました。



親子ふれあい講座「つくってあそぼう！」

地区公民館連携で楽しさ5倍

2月21日、東部地区公民館で、町公民館連絡協議会（通称：5カラット）による親子ふれあい講座「つくってあそぼう！」が行われました。会場には、毛糸を小枝に巻き付ける装飾品作りや紙飛行機作り、バルーンアートなど5コーナーが設けられ、参加した約50名は、身近な材料を使った工作を楽しみました。参加者からは「(公民館が)連携すると色んなことができますね」「参加者が多くてとってもにぎやか」などの感想が聞かれました。

第4回つばき雪あかりの路

鎮魂と賑わいのあかり



2月8日、椿地区で「つばき雪あかりの路」が行われました。地区活性化と震災復興を願い、地区民による実行委員会が開催。夕方、道路沿いの灯籠やランタンにろうそくが灯り、メイン会場の白椿地区公民館のひな壇には、“みらい”が明るく浮かび上がりました。会場に集う地区民の多さに、ボランティア協力者の(公社)長井青年会議所メンバーは「地域を上げたすばらしい取り組みですね」と話します。

第二小学校と第一小学校で租税教室

税の大切さを学ぶ



2月3日、第二小学校で、西置賜租税教育推進協議会による租税教室が行われました。現役税理士が講師となって、同校6年生に、税の種類や公共サービスに関する講話や「もしも税金がなくなったら」をテーマにしたDVDなどを使って、税金の役割や重要性を伝えました。1億円の札束のレプリカも登場し、児童たちは10kgの重さを体感しました。同教室は1月23日に第一小学校でも行われました。



「飯豊・農の未来塾」開塾

農の未来を切り拓く

2月12日、あ～すで「飯豊・農の未来塾（塾長は後藤幸平町長）」の開塾式が行われ、16名が入塾しました。同塾は、「飯豊・農の未来賞」の最優秀論文の具現化第1弾として行われたもの。この日は、塾設置要綱の承認や代表塾生の選任、記念講演などが行われました。新野真太郎代表（添川）は、「農業者としての成長を求めて入塾しました。塾生間で切磋琢磨し、より高い農業経営を目指します」と抱負を話されます。今後、11月まで8回の講義が行われます。

まちかど



スナップショット

「まちかどNEWS」で紹介しきれない地域のできごとを1枚の写真でご紹介します



2/5

高齢期の低栄養・認知症予防教室
(西部地区公民館)



2/1

川柳カルタ取り大会
(白樺地区公民館)



2/18
~3/13

30歳の成人式「事業報告パネル
展示」
(あ～す)



2/10

園芸振興説明会
(あ～す)



2/8

中区協議会と檀家による県指定文化
財天養寺観音堂雪下ろし (中地内)



2/20

おきたま五蔵会「新酒披露宴」
(物産館)



2/20

第20回山形県木炭品評会
(中部地区公民館)



2/18

第一小学校改築工事安全祈願祭
(第一小学校体育館)



2/28

山響ホリデーコンサートでの発
表に向けた合同練習会(あ～す)



2/25
~3/2

冬の里山暮らし楽校 in 飯豊
(高峰地区、中津川地区)



2/23、
26、27

招待による町内幼児施設のイチ
ゴ摘取体験(アグリメントなか)



第一小(一) 第二小(二)
手ノ子小(手) 添川小(添)

◆町小学校スキー大会

◇大回転

- 【4年男子】①宇津木暖大(一)
②伊藤悠太(同)③塚田兆(添)
【4年女子】①櫻井空美(手)
②渡部花奈穂(一)③横山淳美(手)
【5年男子】①皆川小次郎(一)
②國分逸生(同)③井上勝太郎(手)
【5年女子】①安部七海(二)
②星綾乃(手)③高橋芹奈(同)
【6年男子】①伊藤唯(一)
②鈴木琉生(同)③宇津木奎俊(同)
【6年女子】①北宮光(一)
②鈴木麻奈(手)③櫻井渚月(同)

◇クロスカントリースキー

- 【4年男子】①嵐琉煌(一)
②高橋大夢(二)③菅野真央(一)
【4年女子】①船山鈴奈(添)
②長谷川ひばり(一)③野嶋杏子(同)
【5年男子】①広瀬桜雅(二)
②伊藤魁飛(一)③遠藤新大(添)
【5年女子】①横澤咲姫(添)
②佐原芽依(同)③根岸志帆(一)

- 【6年男子】①青木陸翔(二)
②土田嘉惟斗(同)③舟山晴斗(添)

- 【6年女子】①五十嵐柚衣(二)
②厚母穂花(一)③二瓶倭花那(二)

- 【リレー男子】①第一小(伊藤唯、
鈴木琉生、宇津木奎俊)

- ②第二小(青木陸翔、佐原澄斗、
土田嘉惟斗)

- ③添川小(杉本真太郎、舟山晴
斗、山口雄士朗)

- 【リレー女子】①添川小(横澤咲姫、
佐原芽依、船山鈴奈)

- ②第二小(五十嵐柚衣、安部七海、
二瓶倭花那)

- ③手ノ子小(鈴木麻奈、櫻井渚月、
井上千華)

◆町民スキー大会

◇大回転

- 【中学男子】①國分睦生(萩生)
【少年男子】①小関大斗(手ノ子)
【青年男子】①黒澤悠(萩生)
【成年1部】①長岡秀幸(中)
②國分充(萩生)③長岡幸希(中)
【成年2部】①宇津木敦(中)
②國分剛(萩生)③平山直樹(添川)
【成年3部】①松村藤夫(椿)
②熊野昌昭(手ノ子)③佐藤利浩(同)
【中学女子】①國分ちづる(萩生)
②小関杏実(手ノ子)

◇回転

- 【中学男子】①國分睦生(萩生)
【少年男子】①小関大斗(手ノ子)

- 【青年男子】①黒澤悠(萩生)

- 【成年1部】①長岡秀幸(中)
②長岡幸希(同)③手塚孝雄(萩生)

- 【成年2部】①宇津木敦(中)
②國分剛(萩生)③船山吉丸(中)

- 【成年3部】①佐藤利浩(手ノ子)
②熊野昌昭(同)③松村藤夫(椿)

- 【中学女子】①小関杏実(手ノ子)
②國分ちづる(萩生)

◇親子大回転

- 【低学年】①國分剛・なつね(萩生)
②船山吉丸・玲緒奈(中)③鈴木
隆行・遼(高峰)
【高学年】①國分充・逸生(萩生)
②宇津木敦・暖大(中)③伊藤
和弘・悠太(萩生)

◆東北中学校スキー大会

- 【女子回転】⑤小関杏実(飯豊中)

◆心の輪を広げる体験作文

- 優秀賞/佐藤好郁(飯豊中)

◆設楽杯争奪卓球大会

- カデットの部女子シングルスA
③後藤志帆(飯豊中)

◆県青少年読書感想文コンクール

- 小学校低学年自由図書・優良賞
井上桜汰(二)

◆山形県木炭品評会

- 【白炭の部】
全国燃料協会会長賞/渡部岩次(萩
生)
山形県木炭文化協議会長賞/樋口
勝典(萩生)

◆しんくみ理事長杯争奪ママさん フットサル大会

- ②わかくさママさんフットサル
チーム

(敬称略)



写真/2月15日開催の町小学校スキー大会「クロスカントリースキー競技」

直伝おふくろの味



桜もち

淡いピンク色が春を感じさせる一品

【材料】（14個分）

- ◇もち米 2合
- ◇あんこ 400g
- ◇食紅 少々
- ◇砂糖 少々
- ◇塩漬け桜の花 適量

【作り方】

- ①もち米を一晩水に浸し、十分吸水させる。
- ②①に食紅と砂糖を入れて炊飯器で炊く。（食紅は申の先に少量付けて色合いを見ながら調整する）
- ③②が炊き上がるまでに、あんこを14等分に丸めておく。さらに、塩漬け桜の花を水に浸して塩抜きをする。
- ④②が炊き上がったらすりこぎ棒やしゃもじを使い少し潰す。
- ⑤④を14等分に分け、あんこを中心にして俵型に丸め、塩抜きした桜の花を飾ったら出来上がり。

桜の香りと程よい塩気があんなこの旨さを引き立てます

このお菓子は女子会のお茶うけや、ひな祭りなどのお祝い事に楽しみながら作っています。手作りならではの食べ応えのある桜もちちは春らしく桜の香りがほんのりと漂い、皆さんから喜ばれます。

作る際のポイントは、もち米を炊くときに、一つまみの砂糖を入れることです。そうすると、もち米が柔らかくなり、冷めても固くなくなり、もち米が炊き上がるまでの間にあんこを丸めておくと手際よく作ることができますので準備しておきましょう。また、もち米を俵型にする時は手に少量の水をつけて丸めるとべたつきにくくなります。

今回の作り方以外にも、電子レンジで道明寺粉（蒸したもち米を乾燥させて粗めにひいた食品）をもどす簡単な調理方法もありますので、お子さんも交えて作ってみてはいかがでしょうか。



中区
食生活改善推進員
小松せつ子さん



こどもみらい館の予定表 (3月・4月の日程)

- 3月17日(火) 10:30～ 大きくなったね会
 18日(水) 10:30～ かんがるー広場
 21日(土) 春分の日 【休館】
 4月15日(水) 10:30～ おはなし広場
 22日(水) 10:30～ あそびの広場・避難訓練

ひな人形の展示23日(日)まで

場所：めざまの里観光物産館

ひなまつりに参加してくれた子どもたちや町内幼児施設の園児たちなどが作ったひな人形を、物産館に展示しています。どうぞご覧ください。



episode

子育て応援談

kosodate ouendan

「子どもの目線に立って」

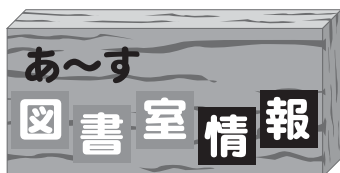
高峰のSさんより

子どもが生まれてからの最初の3年間ほど、子どもが急成長する時期はありません。生まれたばかりの赤ちゃんは、目も見えず、歩けず、話もできなかったのに、ほんの3年後には見違えるほどの成長を遂げます。その要因がまねです。子どもはまねをするのが得意なのです。もちろん手本としているのは一番身近な両親ですね。子どもは、親から言葉づかい、礼儀やマナーだけでなく、性格や感情までもまねをして学びます。そんな感情や性格は家庭の中で生まれ成長します。親であるあなたの日ごろの行いを、子どもは見ているようで、しっかり見えています。例えば玄関での靴のそろえ方。子どもにもわかりやすいように、靴を置く場所に家族分のシールを張って言葉では伝わりにくい場合でもちょっと工夫するだけで子どもは楽しくマナーを学ぶことができます。

たまには子どもの目線に立つのも良いことですよ。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
 利用時間/8:30~12:00、13:00~17:00



今月の おすすめ図書

児童図書

ぼく、おおきくなるからね!

くすのきしげのり/作
 わたなべゆういち/絵 鈴木出版

家族の中でも友達達の中でも一番小さいぼく。ぼくが大きくなったらやりたいことがいっぱい。お姉ちゃんに高いところの本を取ってあげたい、お父さんのお仕事を手伝ってあげたい、くじらや富士山より大きくなって…。



児童図書

とおくがみえるね、ムーミントロール

トーベ&ラルス・ヤンソン/原作・絵
 当麻ゆか/訳 徳間書店

ムーミントロールが友だちから借りた望遠鏡がなくなってしまいました。興味津々で望遠鏡を見ていたトフスランたちを疑いたくないのですが…。恥ずかしがり屋のトフスランとピフスランが登場する、楽しいムーミン谷の絵本。



一般図書

精鋭

今野敏/著 朝日新聞出版

新人警察官の柿田亮は上司の勧めでエリート集団「SAT」を志望する。厳しくも温かく見守る上司、反発しあいながらも切磋琢磨して熱い友情を育む同僚…。成長物語でもある警察小説。



一般図書

釜石の奇跡

NHKスペシャル取材班/著
 イースト・プレス

東日本大震災の大津波の被害から、184人の児童全員が助かった岩手県の釜石小学校。あの日、児童たちは何を思いどう行動したのかを取材し、「奇跡」を生み出した防災教育と危機管理術を伝える。



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ〜す図書室 ☎72-3111

ようこそ！ わたしたちの倶楽部に

スポーツ、音楽、芸術、史話、ボランティアなど町内には活動団体がたくさんあります。このコーナーでは、そんな皆さんの活動を紹介していきます。



赤十字を支えるボランティア

日本赤十字社飯豊町赤十字奉仕団

- ◆委員長／後藤信子さん(松原)
- ◆会員／14名
- ◆活動／万が一に備えた炊き出し訓練、タオルの提供(清拭布)、高齢者の生きがい支援活動

●日本赤十字社飯豊町赤十字奉仕団へのお問い合わせは、健康福祉課内飯豊町分区事務局 ☎86-2233まで

◆クラブのピーアール

平成12年6月、日本赤十字社のボランティア組織として飯豊町赤十字奉仕団が結成されました。活動は、災害時における炊出しの訓練や福祉施設へのタオルなどの提供です。また、奉仕団員と健康福祉課が連携し活動を行っているシルバーサポート会は、高齢者の閉じこもり予防や介護予防体操、脳トレなどを取り入れた「ほのぼのサロン」を開催し、高齢者の生きがいや健康づくりへの支援を、皆さんの身近なところで活動しています。どんなことでもお声をかけいただければ幸いです。



後藤さんにとって奉仕団とは…

もしもの時の 町民の見方です

◀後藤信子さん

連載 随想 町民の思ふ歩き

「ふきのとう」

雪国に住む私たちにとって、春の訪れほど待ち遠しいものはない。三月ともなると、二メートル近くの積雪にあつてもその表情は厳寒期のものではない。降る雪でさえ、誰が呼んだか「なごり雪」といい、心もとない降り方に変わる。

しかし、ここで油断してはいけません。気温が緩むと雪崩の発生に注意をはらわなければならないからだ。主要地方道米沢飯豊線、通称ダム道路で雪崩が発生した。道をふさいだ雪は高さ七メートル、長さ五十メートルを超える大規模なものだ。幸いにも、午前八時という時間帯でありながらこの雪崩に遭遇した車両は無いと確認され、ほっと胸を撫で下ろした。いま安全対策と早期通行に向けて復旧作業を急いでいる。

寒く長い冬を越せるだろうか。体調を崩したり、病に伏している家族がいればそんな不安もあるだろう。我が家では普段丈夫な母が寝込んでしまった。「ふきのとう」。頭に浮かんだのはふきのとうである。春の訪れを告げるふきのとうの香りを味わってもらおう。春の香りは冬に病

後藤 幸平

んだ体を回復させるかもしれない。探したらあつた。もちろん、暖かい光に大地の息吹を甦らせた土手に、ではない。飯豊町の地元スーパーの店頭にあつた。さっそく買って味噌汁に放した。母はみるみる回復することとなった。もちろん医師の治療効果があつたのだが。

最近では施設園芸などの栽培技術が進んで、四季を通じて豊富な野菜を口にすることができるよう。季節感や旬という言葉を忘れてしまいたい。しかし、真冬のふきのとうに救われたように、ちよつと旬を先取りした品揃えはうれしい。先日は地元のIターン生産者栽培のホウレンソウが並んでいた。その美味しさは格別だった。

「土から生まれるもので儲かるものはない」。若かりし頃、農家のそんなつぶやきを聞いてがっくりと肩を落とした自分をときどき思い出す。そうではない、そうであつてはならない。すべてのものは土から生まれる。土が基本。土は生命を育む。

雪崩のように、時折牙をむくことがあつても、我々は大地の子である。

健康福祉課からの健康コラム

health column

健康に関する身近なテーマを2つ取り上げて、皆さんの健康づくりを応援します。



- 今月の
テーマ
- ・低栄養
 - ※
 - ・ロコモ予防

※筋肉や骨などの運動器の障害による要介護の状態や、要介護リスクの高い状態

高齢者に急増中!

「ごはん」と漬物とみそ汁」「ごはん」と煮物」といった食事が続いてはいませんか? 食べ過ぎに注意しなければならぬ生活習慣病の人が多くなっている反面、主にたんぱく質が不足して栄養失調(＝低栄養)になってしまっている人が、高齢者の間でとても増えてきています。低栄養になると、抵抗力が弱まり病気になるやすくなるほか、筋力が衰えて介護が必要な状態を招きやすくなります。高齢者で痩せている人や体重が減ってきた人、食が細い人などは特に注意が必要です。

予防法

食事でのポイントは、たんぱく質を多く含む食品をしっかり食べることです。たんぱく質は主に、肉・魚・卵・大豆製品(納豆や豆腐など)に多く含まれていて、この4種類を毎日食べることが低栄養を予防する鍵となります。下表をご覧ください。1日に食べてほしいたんぱく質食品の量は、70歳以上の男性だと、卵1個、肉100g(薄切り肉4、5枚)、魚100g(大きめの切り身1切れ)、納豆1パック(または豆腐1/2)程

度です。(※現在治療中の方は主治医と要相談)

例えば、朝は「ごはん、納豆、ひじきの煮物、牛乳、果物」、昼は「鮭たっぷりチャーハン、お浸し、卵と野菜のスープ」、夜は「ごはん、豚肉ときのこの生姜焼き、青菜の白和え」など、このように毎日の食事で上手にたんぱく質をとり入れて1日3食しっかり食べることが大切です。日頃から、主食・主菜・副菜をそろえてバランスよく食べることを心がけて健康長生きを目指しましょう。

たんぱく質を多く含む食品 (1日にたべてほしい量)

	卵	肉	魚	大豆製品
70歳以上の例				
男性 (60kg)	1個	100g 薄切り4、5枚	100g 大切り身1切れ	豆腐1/2または納豆1パック
女性 (50kg)	1個	80g 薄切り3、4枚	80g 切り身1切れ	豆腐1/2または納豆1パック

筋力トレーニング(パート6)

◆股関節の強化

- 【効果】下肢の可動域維持
- 【回数】体力に合わせて数十回
- ①椅子に浅く座って背筋を伸ばす。背もたれに寄りかからず両手で椅子の脇を持って上体を支える。



- ②片手を膝の内側に添えて、ゆっくりと膝を外側に開く。(手を添えることは、足を支えて股関節への負担を軽減する役割があります)



- ③ゆっくりと元に戻し、反対側の足に替えて同様に行う。

※股関節は立つ、しゃがむ、座る、歩く、走るという日常の基本動作の根本をつかさどっている重要な関節です。股関節が悪くなると、下肢の自由な動きが制限されますので、筋トレをしながら低下を防いでいきましょう。

飯豊町役場

電話 0238-72-2111
FAX 72-3827
ホームページ www.town.iide.yamagata.jp
Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
附属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242	中津川駐在所	☎77-2110

看護師等職場説明会

看護学生、看護職の資格をお持ちの方が山形県内の各病院のブースを自由に訪れ求人担当者と面談し、採用条件や看護内容、院内教育などの具体的な職場説明を受けることができます。

◆日時／4月4日(土) 13:00～16:00

◆場所／山形テルサ(山形市)

◆対象者／下記のいずれか

○県内外の看護学校に在学する平成28年3月卒業見込みの看護学生

○山形県外で就業中の看護職

○再就職をお考えの看護職

◆参加費／無料 ※申し込み不要

◆内容

○各病院ブースでの職場説明会

○訪問看護と介護・福祉分野の就業相談の就業相談

○山形方式・看護師など生涯サポートプログラムの紹介

◆問合せ先／公益社団法人山形県看護協会事業課 ☎023-685-8033

県営住宅(飯豊アパート)入居者募集

入居条件や敷金などの詳細は、問い合わせください。

◆県営住宅

飯豊アパート(萩生3893-3)

◇募集戸数／1戸

◇間取り／6畳+6畳+4.5畳+DK

◇家賃／14,900円～29,300円

◇募集期間／4月13日(月)～17日(金)

◇入居可能時期／6月上旬

◆申込先／置賜総合支庁西庁舎1階総合案内窓口(長井市) ☎88-8200

◆問合せ先

県営住宅指定管理者㈱西王不動産置賜事務所 ☎0238-24-2332

被害者支援活動員の募集

◆募集する支援活動員／計10名

○電話相談員：月2回程度の電話相談に従事(平日10:00～16:00)

○直接支援員：裁判所や病院などへの付き添い

◆対象者／25歳以上の方(性別不問)

◆募集期限／4月15日(水)

◆応募方法／申込書と応募動機についての小論文を提出

※書類審査により「支援活動員候補者」を選考します。候補者には研修を受講していただきます

◆待遇／規定の役務費と交通費を支給

◆応募・問合せ先／山形県保健福祉センター内(公社)やまがた被害者支援センター ☎023-642-3571

NTT東日本の電話帳回収にご協力をお願いします

NTT東日本では、4月中旬に新しい山形県版の電話帳を各家庭や事業所にお届けします。その際に現在お使いの電話帳を回収しますので、配達員にお渡しください。不在の場合は後日回収に伺いますのでご連絡ください。

◆問合せ先／タウンページセンタ

☎0120-506309(平日9:00～17:00)

自衛隊神町駐屯地を一般開放します

◆日時／4月19日(日) 8:00～15:00

◆場所／陸上自衛隊神町駐屯地(東根市)

◆内容／観閲式、訓練展示、音楽演奏、戦車などの体験搭乗や装備品展示、子ども向けアトラクション。山形・宮城・福島観光PRと物産即売、B級グルメ売店なども計画

◆問合せ先／第6師団司令部広報室

☎0237-48-1151

あ～すこども劇場「星空の乙女」

子どもミュージカル団体「めざみキッズ^{プラス}」が創作演劇を行います。

◆日時／3月29日(日) 開演14:00

◆場所／あ～す

◆入場料／無料

◆問合せ先／「あ～す」内めざみキッズ+！担当 ☎72-3111

こども狂言クラブ春休み発表会

5歳児を最年少に小中高校生が昨年春から稽古を重ねた「小舞」と「狂言」を能舞台でお楽しみください。

◆日時／3月22日(日) 14:00～

◆場所／伝国の杜(米沢市)

◆入場料／無料

◆問合せ先／置賜文化ホール ☎0238-26-2666

危険物取扱者・消防設備士の免状をお持ちの方へ

消防法では、危険物取扱者免状と消防設備士免状の写真は、10年以内に撮影されたものでなければなりません。10年経過している場合は速やかに書き換えを行って下さい。

◆問合せ先／西置賜行政組合消防本部 予防課 ☎88-1797、消防署飯豊分署 ☎72-2222

洗濯機による事故に注意

洗濯時、洗濯槽や脱水槽が止まる前に洗濯物を取り出そうとすると、洗濯物が指にからまり大けが(時には指を切断)をします。ゆっくりした回転でも危険です。完全に停止してから洗濯物を取り出してください。

◆問合せ先／社日本電機工業会

☎03-3556-5881

こせきのまど
戸籍の窓

(2月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

住所	氏名
川西町	遠藤和美さん
小白川	高橋静香さん
長井市	嶋津浩和さん
中	渡部由美子さん
萩生	木村達也さん
米沢市	笹木千穂菜さん

お誕生おめでとうございます

住所	氏名	ご両親
添川	梅津莉子ちゃん	(税 美恵子)
萩生	梅津颯太くん	(尚 人佳)

心からおくやみ申し上げます

住所	氏名	年齢
中	中北長岡ヨシさん	87
萩生	萩生町手塚信さん	93
高峰	橋本伊藤啓一さん	86
添川	大旦横澤繁子さん	101
中	酒町鈴木俊夫さん	80
添川	東山高橋希市さん	91
手ノ子	八幡芦野繁見さん	88
黒沢	叶内佐藤義夫さん	86
椿	財津堂伊藤宏幸さん	45
上原	鈴木昭悟さん	79
手ノ子	町上中村俊雄さん	81
萩生	石原高橋ていさん	88
黒沢	叶内手塚昭治さん	86

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

2月分 ()内は対前月比				
世帯数	2,389(1)	転入	4	
人	男	3,710(-11)	転出	9
	女	3,944(-5)	出生	2
計	7,654(-16)	死亡	13	

【お詫びと訂正】 2月12日発行号12ページ「町長の見て歩き」に誤りがありました。佐藤三郎さんの川柳は、正しくは「もう寝よう 明日の米は 借りてある」でした。お詫びして訂正いたします。

千代田クリーンセンター
再生品の提供について

千代田クリーンセンター「くりえいと工房」は、粗大ごみとして搬入された自転車や家具を修理再生し、置賜在住の方に無償で提供します。

◆提供品/自転車10台・家具類5点
(1回開催あたりの予定数)

◆応募方法/会場にある申込用紙で応募

◆受付日時/9:00~16:00

ただし、日曜・祝日を除く

【第1回】

◇展示期間/4月1日(休)~5月2日(出)

◇公開抽選/5月12日(火) 10:00~

◇引取期限/5月30日(出)

【第2回】

◇展示期間/6月3日(休)~7月4日(出)

◇公開抽選/7月7日(火) 10:00~

◇引取期限/7月25日(出)

【第3回】

◇展示期間/8月5日(休)~9月5日(出)

◇公開抽選/9月8日(火) 10:00~

◇引取期限/9月26日(出)

【第4回】

◇展示期間/10月14日(休)~12月5日(出)

◇公開抽選/12月8日(火) 10:00~

◇引取期限/12月26日(出)

◆留意点/・応募には身分証明書が必要

・1回の展示で1世帯につき自転車、家具それぞれ1つまでの申し込み可
複数申し込みがあった場合は無効

・1点に複数申し込みの場合は抽選

・自転車または家具に当選された世帯は、同年度内の次回展示から当選提供品類に応募できません

◆申込・問合せ先/千代田クリーンセンター施設第2係 ☎0238-57-4004

県立農業大学校入門講座
受講生募集

他産業に在職しながら、農業経営に稲作や果樹、野菜を取り入れて本格的な就農をめざす方、就農間もない農業後継者などを対象として、栽培の基礎を学ぶ夜間講座です。

◆日程

○稲作講座/4月13日~8月まで毎月1回。ほかに7月に1回現地講習

○果樹講座/4月13日~12月まで毎月1回。ほかに11月と12月に各1回現地講習

○野菜講座/4月13日~9月まで毎月1回。ほかに6月に1回現地講習

◆時間/19:00~21:00

※現地講習は10:00~12:00

◆会場/東根市職業訓練センター

◆募集定員/各講座50名

◆受講料/無料

◆申込期限/4月9日(休)

◆申込・問合せ先/山形県立農業大学校研修部 ☎0233-22-8794

町設置浄化槽事業のご案内

町の補助を利用して浄化槽を設置してみませんか。

農業集落排水処理区域外の方で合併処理浄化槽を設置される方を対象に、町で助成を行っています。浄化槽設置工事分担金(20万円)を納めていただいた方に、補助金(10万円)を交付します。お得に浄化槽を設置してみたい方がですか。ご希望の方はお早めにご連絡ください

◆問合せ先/役場地域整備課上下水道室 ☎87-0515

◇年度末です。3月は卒業・卒業式、来月は入園・入学式のシーズン。社会人も退職、就職、人事異動。多くの方にとって環境が変化する時期です。毎年左記「人の動き」の転入・転出の数字が大幅に増えます。そこで、町を離れる方とそのご家族にコマシヤル。広報紙の定期購読はいかがでしょう。新天地での生活は慌ただしく、ふるさとに思いを馳せる機会が少なくなりがちです。定期購読は、年間2200円でご指定の住所に本号を毎月お送りします。ふるさとへの思いを呼び起こし、意識を切らさないためにも広報紙をご利用ください。詳しくは5ページを。(かつみ)



第2回 心の古里いいでフォトコンテスト

本コーナーでは、ふるさとを感じさせる飯豊の風景、自然と四季・人・花・樹木をテーマとした「第2回 心の古里いいで フォトコンテスト」の受賞作品を、佐藤秀明審査員の講評と受賞者のよこびの声と共に掲載してきました。平成25年7月号から掲載が始まり、昨年12月号ですべての作品を紹介しました(全18作品)。

このたび、作品に納められた“ふるさと”を直接感じていただきたく、撮影ポイント(略図)と共にダイジェスト版(全4回)でご紹介いたします。

撮影ポイント

